

第2回健康こなん21計画・食育推進計画（第2次）策定委員会・会議録	
<p>■日時 平成29年（2017年）3月23日（木曜日） 午後1時30分から3時30分</p> <p>■場所 湖南省役所 3階大会議室</p> <p>■出席者 策定委員（12名）、事務局（8名）</p>	
<p>1. あいさつ</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 2016年度湖南省健康づくり・食育調査報告書について説明（資料1）</p> <p>(2) 小学校区別資料について説明（資料2）</p> <p>(3) 岩根小学校地区について調査分析説明（資料3）</p> <p>(4) 団体ヒアリング調査について進捗状況報告</p> <p>(5) 計画書（案）の策定について（資料4）</p> <p>3. その他</p>	
議事（1）	2016年湖南省健康づくり・食育調査報告書について 資料1
事務局	資料1について説明
委員	前回より回収数が少ないが問題はないか。また、市に住んでいる実感と異なるように感じる部分があるが、行政の担当者は報告書の作成にどの程度携わられたのか。
委員長	アンケートの回収数については地区別性別など細かくみていく場合は問題がでてくると思うが、前回との比較や地区別など今回の報告書に出されている部分についてはそれほど影響はないと思われる。
事務局	調査報告書については外部委託しているが、本日みていただいた概要版は担当者がトピックスを抜き出して作成した。
委員長	この後の議事で岩根小学校区について、行政の保健師が自身の実感を含めて現場として調査・分析された内容を絞り込んでご報告いただく。
議事（2）	小学校区別資料について 資料2
事務局	資料2について説明
委員長	先ほどの市全体の報告も踏まえてご検討いただきたい。
委員	学区ごとにかかなり違いがみられる。市民全体にだけでなく、まち協や学校などに対しても個別のプランを作るとよいのではないか。
事務局	市民の健康課題が地域によって異なることはわかってきている。9小学校区においてそれぞれのデータに基づいて強みや弱み、課題などを把握し、地域に向いていけるようになればと考えている。
委員	今回は市としての数値目標に加えて小学校区ごとの数値目標も挙げるのか。
事務局	小学校区ごとの健康課題に対する目標は持ちたいと考えるが、具体的にどこまで載せるかは今後検討させていただく。
委員長	2012年の目標がどの程度達成されたかを総括する必要があるのでお願いしたい。
議事（3）	岩根小学校区の調査分析について 資料3
事務局	資料3について説明

委員	アンケート結果と食い違う部分が見られる。特定健診受診率等はデータとして明らかだが、アンケートについてはそう思い込んで書いている可能性もあり、これを基に判断してもよいものか。
委員長	判断まではされないが計画策定の資料としていく。今後委員の要望があれば、確認したい資料は準備していただけるか。
事務局	準備させていただく。
議事（４）	計画書（案）の策定について 資料４
事務局	本日配布した意見回答書には６領域それぞれに対する意見、課題等をご記入いただき、さらにそれぞれのキャッチコピーと全体の健康標語を考えていただく。市民には全体の健康標語を公募する。 また、５年後の中間評価のため、まずは重点課題を検討していきたい。そのためにも、国・県のデータと比較できる湖南省の平成 28 年度の数値を出す。資料４については次回の委員会までに皆様にお示ししたい。
委員	市民への公募はいつ行われるのか。
事務局	６月広報で公募する。
委員	基本理念については現行のままでいくのか。
委員長	健康日本 21 の理念であるヘルスプロモーションについては変わってはならないが、湖南省なりの文言に変えることは必要である。 また、平成 28 年の湖南省の数値が出るということだが、国・県の理念とのすり合わせも含めてお願いしたい。
その他	今後のスケジュールについて
事務局	次回は 7 月の下旬を予定している。計画原案とパブリックコメントについてのご報告を予定している。
委員長	議事も含めて質問はないか。
委員	意見・質問なし
委員長	食事、運動、ストレス、たばこ、生活習慣病についてこの 5 年間で悪化していることが気になる。今まで以上に実効性のあるアクションプランをつくっていく必要がある。具体的な数値目標を立てて、達成感のあるアクションプランにつなげていただきたい。